

赤間地区コミュニティだより

第5号
平成17年8月1日

発行/赤間地区コミュニティ運営協議会広報委員会
TEL・FAX/0940-32-5640
印刷/企画 萌
TEL 0940-32-5662
<http://www.munakata.jp/wawawa>

平間・中山・平間一丁目・中野・藤原・新藤原・山田・山田

久保町・久保町・久保町・久保町・久保町・久保町・久保町・久保町・久保町・久保町

役員紹介

平成十七年度の赤間地区コミュニティ運営協議会の役員をご紹介します。

会長 西山 功



センターの建設が来年度から始まるので、今年度は、ワークショップの意見をもとに皆さんと協議しながら、よいものを作っていきたいと思ひます。

副会長 平田 利之



西山会長の補佐役として、赤間地区発展のため老骨に「ムチ」打って頑張ります。

副会長 今西 良一



赤間地区住民のために、時代の流れに対応した、新しい感覚で諸活動に頑張ります。ご指導ご協力お願いします。

会計 児崎 彰雄



運営協議会の業務を、私自身まだ知識不足なので、基本から勉強していきます。

区長会代表 宮崎 和善



若輩者ですが、自分ができることを精一杯がんばります。よろしくお願ひいたします。

公民館活動部会 村山 隆一



公民館を「ふれあい空間」として、区民のよりどころになるよう活動していきます。

青少年育成部会 高原 弘文



汗を流し青少年と接します。一生懸命に取り組みます。宗像を愛しています。

健康福祉部会 前田 誠



部会員の皆様にご協力をいただき、少しでも地域の方々にお役にたてる様努力します。

環境整備部会 和田 雄治



花を通して、人とのつながり・よき交流・よりよき対話ができる地区にしたいものです。

地域づくり部会 出光 重美



大道芸まつりを中心に頑張ります。地区の皆様のご支援をよろしくお願ひします。

平成十七年度赤間地区コミュニティ運営協議会運営委員

区長会	青少年育成協議会	福祉会
渡辺 正人 赤 間	秋山 秀明	松尾 博徳
原 一興 石 丸	青少年指導員会	今村 浩之
伊豆丸 重信 名 残	上野 篤志	ヘルス推進員
林 政秋 徳 重	子ども育成連合会	長尾 邦雄
安部 雅之 田 久	倉本 一夫	食生活改善推進会
田中 貞敏 三 郎	民生・児童委員協議会	中石 伊都子
飛鷹 修 葉 山	石松 政清	防犯協会・交通安全協会
鐘ヶ江 鍊二 緑 町	小学校PTA	的場 清乃
片岡 龍一 広 陵	稲木 光晴	商工会
柴尾 尊志 広 陵	中学校PTA	林 千次郎
新留 清隆 広 陵	伊豆丸 良雄	農業団体
山本 誠二 広 陵	老人クラブ	早田 義彦
中野 剛 マンション地区	林 利雄	
徳重 雅一 桜 美	米田 今朝馬	
自治公民館連合会		
高原 義正		
永家 勝人		

会計監査 赤司 勇



平成十三年度からコミュニティ準備委員会に、以後本運営協議会の一役員として参画、本年度も監査役を勤めさせていただきます。

会計監査 和田 弘隆



本年度は監査を担当しますが、前年度の会計の経験を生かし微力ながら頑張ります。

赤間地区コミュニティ運営協議会 平成十七年度総会を開催

五月二十九日午後二時から、働く女性の家で赤間地区コミュニティ運営協議会の平成十七年度総会を開催しました。来賓として原田市長、田中・新留・福田市議会議員、コミュニティ課の谷口課長を迎え、代議員五十四名の出席で総会が行われました。

①平成十六年度事業報告及び決算報告を賛成多数で承認

平成十六年度の事業報告を吉田事務局長、決算について和田会計から説明。赤司会計監査が監査報告を行い、二・三の質疑の後、賛成多数で承認されました。また、前年度総会で課題となった、まちづくり推進協議会のあゆみや解散について事務局長から報告がありました。

②平成十七年度事業計画と予算、役員についても原案で承認

平成十七年度事業計画及

び予算案について吉田事務局長が説明を行い、原案どおり承認されました。平成十七年度の役員選考の経過を平田選考委員長が説明。前事務局長については、一身上の都合で退任されることになっており、後任の事務局長の選考につきましては十七年度の運営委員会に一任すること承認されました。

③協議会規約一部改正案について一部を除き承認

行政区域長委嘱制度の廃止に伴い、区長会がコミュニティ協議会の組織の中に位置づけられました。(組織図参照)区長会は協議会の中核的組織として、協議会の施策を積極的に推進していく役割を果たします。また、協議会の役員に区長会代表を置き、役員の選出方法についても明確にする規約の改正を行いました。

赤間地区コミュニティ運

営協議会の構成団体として、協議会の事業を計画的かつ継続的に推進するため「赤間地区篤葉会」を設置するという案が提案され、質疑応答がありました。この案については、採決の結果、今年度は保留するということになりました。

三時間以上にわたる長い総会となりましたが、協議会ではこの総会で出された建設的な意見を今後の活動に活かし、今年度は規約や規程の整理等を中心に役員会や運営委員会で検討していきます。今後の住民の皆様のご支援ご協力をよろしく願います。

赤間地区コミュニティ運営協議会組織図



公民館活動 部会

公民館活動部会は、六月の親善ソフトボール大会を皮切りに、十月に城山中学校文化祭出展・グラントゴルフ大会、十一月に城山ふれあい登山、十二月にお手玉遊び等の行事を行う予定にしております。

また、各自治公民館の活動の充実を図るために他地区の公民館を訪問するなど、研修活動も計画しております。

構成メンバーは、自治公民館連合会もしくは区長会（自治公民館の無い区）等から部会長・村山隆一、副部会長・馬場喬、書記・丸山直記、会計・永家勝人、広報・徳重雅一、その他、吉田光宏、真武峰雄、静純一、佃憲治、宮本秀臣、高原義正、白濱進、井手卓、三吉伸一、宮崎和善、新留清隆の十六名です。



青少年育成 部会

当部会の本年度の主な事業は

- ① 子育てサロン
- ② 落書き消し隊（環境整備部会と合同）
- ③ 安全・安心パトロール隊
- ④ 啓発映画鑑賞会 他

部会構成は
・青少年育成協議会
（部会長・高原弘文、副部会長・秋山秀明）

- ・区長会
（飛鷹修、広報・中野剛）
- ・青少年指導員会
（永野芳宣、石松修二）
- ・子ども会育成連合会
（会計・栗原嘉代、倉本一夫）
- ・赤間小学校 PTA
（稲木光晴、中井戸真理子）
- ・城山中学校 PTA
（伊豆丸良雄、書記・吉富絹子）
- ・主任児童委員
（安部洋子、永田みどり）

以上十四名で赤間地区の子どもたちを地域ぐるみで見守っていきけるようお手伝いしてまいります。

健康福祉 部会

健康福祉部会構成メンバーは、部会長・前田誠（区長会）、副部会長・中山九十九（福祉会）、会計・高橋三善（福祉会）、書記・林田美佐子（食生活改善推進会）、広報・片岡龍一（区長会）、今西良一（福祉会）、今村浩之（福祉会）、松尾博徳（福祉会）、川原一三（福祉会）、石松政清（民生・児童委員協議会）、長尾邦雄（ヘルス推進員）、伊豆睦子（ヘルス推進員）、中石伊都子（食生活改善推進会）、林利雄（老人クラブ）、米田今朝馬（老人クラブ）、鐘ヶ江鍊二（区長会）、山本誠二（区長会）、出光莞爾（体育指導員）以上十八名です。

- 今年度の主な活動
- ① 先進地視察研修。
- ② 講演会を通じて各福祉活動・介護予防を理解する。
- ③ 障害体験を通じて、障害者に対する理解を深める。
- ④ 「つくってあそぼう」テキストの活用老人会の方々と子ども達の交流を行う。
- ⑤ 親子料理教室の開催。

環境整備 部会

環境整備部会は、四団体、十一人の会員です。以下に会員の紹介をします。

部会長・和田雄治（区長会）、副部会長・柴尾尊志（区長会）、田中貞敏（区長会）、広報委員・立花敏昭（区長会）、書記・後藤隆則（消防団）、次郎丸一昭（消防団）、合島寿樹（消防団）、永島勝次（交通安全協会）、坂本達男（交通安全協会）、会計・的場清乃（防犯協会）、村山隆一（防犯協会）

- 今年度の事業計画
- ① 花による美化運動
プランターに花の苗を植え、地区内の公共施設に設置（春秋の二回）
- ② 講演会の開催
他の部会との合同で開催予定
- ③ 地域清掃活動
釣川支流清掃活動
落書き消し隊（青少年育成部会と合同）
- ④ 先進地視察研修
七月二十四日 糸島郡志摩町視察研修を実施

地域づくり 部会

部会長・出光重美（商工会）、副部会長・伊豆幸次（商工会）、会計・原一興（区長会）、書記・田中政彦（農業団体）、広報委員・仲尾等（商工会）、林千次郎（商工会）、神山義信（商工会）、早田義彦（農業団体）、渡辺正人（区長会）、伊豆丸重信（区長会）、林政秋（区長会）、平田利之（区長会）、岡崎泉（商工会青年部）、林田好史（商工会青年部）

- ① 赤間地区歴史・観光ガイドブック「つたがたけ」を発行
赤間地区の歴史・観光・自然・公共施設・人物・まつりなどを掲載した二百ページの冊子が、各区長さんをはじめ多くの方のご協力でできました。赤間区全世帯に無料で配布しました。
- ② 大道芸まつり、赤間宿まつり、案内板の設置など

商工会や関係団体と協力して実行委員会を設置。大道芸は九月二十三日、赤間宿まつりは二月に開催予定です。案内板については、地域の方の要望を聞きながら検討していく予定です。



ガイドブック「つたがたけ」



石丸区

石丸区は、赤間地区の北東に位置し、西は陵厳寺、北は城山山頂を境に岡垣町上畑に接しています。城山山麓には、芦屋往還（唐津街道）が通っています。今でも往時の面影を偲ぶことができます。

南側には、赤間宿から猿田峠へ向かう唐津街道が通っています。

石丸の地名は、江戸期から。明治二十二年の町村制施行の際に九ヶ村合併で赤間村（町）の大字石丸となり、現在に至っています。

昭和四十年代に入って、城山の麓に福岡教育大学が開校したことにより、区内に学生アパートが雨後の筍のように林立、その後、ワンルームマンションへと変わってきました。さらに昭和六十三年三月JR教育大前駅が赤間に開業して交通

が一段と便利になり、現在では単身世帯を含む世帯数は七百戸を超えました。その内、区民として区行政や諸行事に参画する世帯は、それでも二百十戸を超えるほどになりました。



石丸区(公民館付近の通り)

徳重区

徳重区は、釣川上流の左岸、赤間区の南東にあります。東に隣接する富地原区との境に名残川が流れています。区内の社寺は、免渡（緑町）に雨降天神社、神ノ上に照日宮があります。徳重の地名は、江戸期から明治二十二年までは村名。明治二十二年町村制施行により赤間村（町）に合併し、大字徳重となり、現在宗像

市の大字となっています。昭和四十年代になって近隣の自由ヶ丘団地が開発され、徳重区内にも葉山団地の開発が始まり、さらに都市計画の線引きで、徳重区内の国道三号線周辺が準工業地区に用途区分されたことにより、自動車整備・販売会社や大型パチンコ店、大型スーパー（一九九七年三月オープン。二年後閉店）など、区内は様変わりしました。その後区内に緑町、広陵台、桜一丁目などの団地が開発されました。徳重区内も住宅建設が増加。約三百戸と、大きな自治区となりました。現在、公民館行事として、夏祭り、盆踊り、秋の運動会などを開催、区民相互の交流をはかっています。



徳重区(国道3号線付近)

マンション赤間一区

マンション赤間一区は、アンピール教育大前マンション一棟だけの自治区です。自治会の活動として、七月の七夕祭りでは、花火大会やバザー。そして春と秋の清掃と避難訓練を行っています。当区は、若い世帯が多く、子ども会活動は、毎月のように行事があり、とても活発です。また、区民が待ち望んだ公園が、コミユニティ・センター横にできることになりました。



マンション外観



七夕まつり

編集後記

六月三十日、委員会が新しい顔ぶれのもとに行われ本年度の活動が始まりました。本報紙『話・和・輪』は年三回の発行予定で次号は十二月発行予定です。

水不足を心配していた空梅雨がそのような大雨の降る週末、締切りぎりぎりです。原稿に取り組んでいる広報委員であります。

この調子で一年があつという間に過ぎてしまうのかもしれない。

今回はコミユニティの活動をみなさんに知っていただくために各部会の活動内容と役員紹介、五月に行われました総会の様子など掲載しております。ご意見ご感想がございましたら事務局までご連絡ください。お待ちしております。

平成十七年度 広報委員

- 平田利之・徳重雅一・宮崎和善・中野剛・片岡龍一・立花敏昭・仲尾等・清水睦美・實田照香

